

林業・木材産業成長産業化促進対策交付金

林業戦略課

林業・木材産業成長産業化促進対策交付金

1 対策の概要

(1) 目的

戦後造成した人工林が本格的な利用期を迎える中、これらの森林資源を循環利用し、林業の成長産業化を図ることが重要な課題となっている。

このため、意欲と能力のある林業経営体に森林の経営・管理を集積・集約するとともに、川上から川下までの連携による生産・加工・流通コストの一体的な削減を図るべく必要な支援を行う。

(2) 主な内容

①持続的林業確立対策

間伐材生産、資源を高度利用するための施業、路網整備、高性能林業機械の導入等への支援を行う。

②木材産業等競争力強化対策

上記①と連携した木材加工流通施設、木質バイオマス利用促進施設等の整備への支援を行う。

③林業成長産業化地域創出モデル事業（公募事業）

地域の森林資源を循環利用することで、地元利益が還元され、その活性化に結び付くモデル的な取組に対する支援を行う。

(3) 事業実施主体

都道府県、市町村、森林組合、森林整備法人等、選定経営体、林業者等の組織する団体、木材関連業者等の組織する団体 など

(4) 交付率

定額（1/2，4/10，1/3以内等）

(5) 事業期間

平成30年度 ～ 平成34年度（5カ年）

2 平成30年度事業計画（施設整備（ハード））の追加及び変更について

（1）木材産業等競争力強化対策 <追加>

素材生産量を、現状値353千 m^3 （平成28年度素材生産量値）から、5年後には480千 m^3 （127千 m^3 増）まで増産することを目標に、今回、次のとおり「木材加工流通施設等」の整備を追加して実施し、川上から川下までの連携による木材の加工・流通コストの一体的な削減及び県産材の生産・供給量の拡大を図る。

○木材加工流通施設等の整備

事業内容	実施市町村	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付率	交付金 (国費) (千円)
木材製材施設装置 木材乾燥機 1式 パイル材ライン 1式 製材機(自動帯鋸盤)及び搬送ライン 1式 フォークリフト 2台	三好市	山口製材 (株)	120,550	1/2	55,810
計 3式, 2台	細計		120,550		55,810
合計 3式, 2台			120,550		55,810

（2）林業成長産業化地域創出モデル事業 <変更>

「徳島県南部地域」の素材生産量の現状値143千 m^3 （平成28年度素材生産量値）から、5年後には193千 m^3 （50千 m^3 増）まで増産することを目標に、地域で取り組む林業成長産業化に向けた施策として、「高性能林業機械等」及び「木材加工流通施設等」の整備を実施することとしているが、より効率性の高いシステムでの施業の実施を図るため、次のとおり「高性能林業機械等」において導入機械の変更を行い、更なる県産材増産体制の強化、並びに林業の成長産業化を実現していく地域モデルの創出を支援する。

○高性能林業機械等の整備

上段（ ）書：変更前
下段裸書：変更後

事業内容	実施市町村	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付率	交付金 (国費) (千円)
高性能林業機械等					
グラブ付トラック1台	阿南市	(株) 徳信	(27,000) 34,701	1/3	(8,333) 10,710
プロセッサ1台			(24,840)		(7,666)
ハーベスタ 1台			24,840		7,666
(計2台)	細計		(51,840)		(15,999)
計2台			59,541		18,376
(合計 2台)			(51,840)		(15,999)
合計 2台			59,541		18,376

《参考》

○木材加工流通施設等

木材乾燥機	木材に熱を加えたり除湿したりして，人工的に短時間で木材を乾燥させる機械。
バイオマスボイラー	端材や木屑などを燃料として利用し，その燃焼による熱（水蒸気等）を発生させる機械。
帯鋸盤	円形状（帯状）にした鋸刃を高速で回転させ，木材を切削する機械。
フォークリフト	荷役用のつめ（フォーク）を車体前面に備えた荷役自動車。

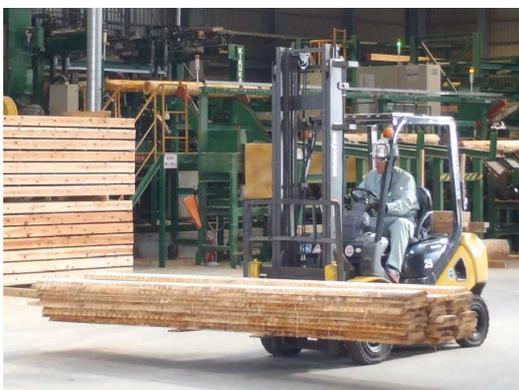
（イメージ）



木材乾燥機(左)，バイオマスボイラー(右)



帯鋸盤



フォークリフト

○高性能林業機械等

ハーベスタ	従来チェーンソーで行なっていた立木の伐倒、枝払い、玉切りの各作業と玉切りした材の集積作業を一貫して行う自走式機械。
グラップル付トラック	木材を掴んで荷役を行う林業機械（グラップル）を搭載した木材輸送用トラック。

(イメージ)



ハーベスタ (右)

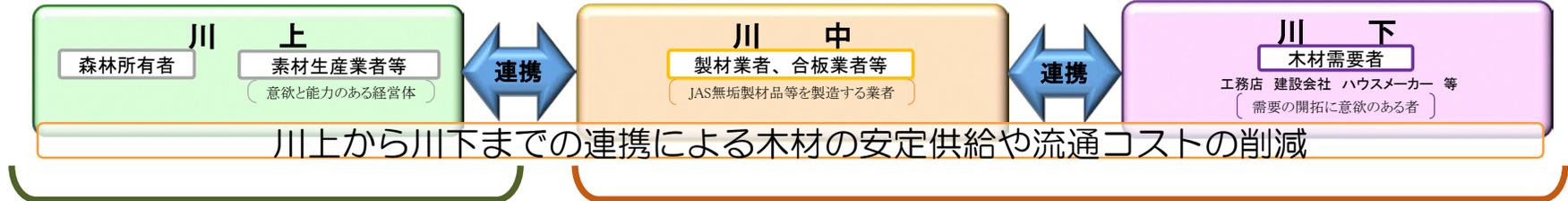


グラップル付トラック

林業成長産業化総合対策のうち 林業・木材産業成長産業化促進対策

【平成30年度概算決定額 12,290,335千円】

意欲と能力のある林業経営体の育成、これらに森林の経営・管理を集積・集約化することが見込まれる地域を中心とした路網整備・高性能林業機械の導入、主伐・再造林の一貫作業、木材関連事業者等が行う施設整備等、川上から川下までの取組を総合的に推進します。



林業・木材産業成長産業化促進対策 【12,290百万円】

（持続的林業確立対策）

〔新たな森林管理システムを構築する地域に対し重点的に支援〕

路網整備 民国連携

- ・木材の搬出コストを低減するための基盤整備

高性能林業機械導入（購入、リース）

搬出間伐の推進

資源高度利用型施業

- ・主伐時の全木集材、それと一貫して行う再造林の実施

コンテナ苗生産基盤施設等整備

- ・造林のコスト削減に資するコンテナ苗の安定供給

意欲と能力のある経営体の育成

- ・主伐を行う素材生産業者等の規模拡大等を支援

森林整備地域活動支援交付金等

- ・施業の集約化に向けた境界の明確化 民国連携
- ・地域の自伐林家等への支援

林業成長産業化地域保全対策事業

- ・山村地域の防災・減災対策
- ・森林資源保全対策（鳥獣害、病虫害対策等）

（木材産業等競争力強化対策）

〔意欲と能力のある経営体との連携を前提に支援〕

木材加工流通施設等の整備

- ・需要者ニーズに対応した木材製品の安定的・効率的な供給体制を構築

木造公共建築物等の整備

- ・CLTの活用など木材利用のモデル性が高い施設の木造化・木質化を重点的に支援

木質バイオマス利用促進施設の整備

- ・地域連携の下で熱利用又は熱電供給に取り組む「地域内エコシステム」を重点的に支援

特用林産振興施設の整備

- ・地域経済で重要な役割を果たすきのこのほだ場など特用林産物の生産基盤等の整備を支援

林業成長産業化地域創出モデル事業 民国連携

- ・新たな森林管理システムを活用して先進的に取り組む地域をモデルとして支援